

事業実施主体

○○○○○○○○○○

実施体制・連携グループ

○

【テーマ】○○○○○○○○○○

背景と目的

【背景】

・  
・

【目的】

・

対象とする特用林産物と取組で開発する製品、技術等

○

写真・図等

事業内容(利用拡大に向けた具体的な実施項目)

①

スケジュール

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

※委員のコメント

※評価

実施体制・連携グループ

○

本事業の実施体制(連携グループ)を説明してください。また、事業実施項目ごとの役割等も明記してください。なお、事業の一部を委託する場合は、委託先、委託業務の内容を記載してください。

事業内容(利用拡大に向けた具体的な実施項目)

①

本事業で取り組む、利用拡大に向けた実施項目(具体的な活動内容)を箇条書きしてください。また、本事業の成果の普及・活用に関し、用いる手法や工夫する点、こだわり等について記載してください。

【テーマ】

本事業で取り組むテーマを明記してください。

背景と目的

【背景】

本事業の背景と目的を簡潔に記載してください。

【目的】

対象とする特用林産物と取組で開発する製品、技術等

○  
本事業で開発する特用林産物の製品や技術について、その概要や特徴を紹介してください。

写真・図等

写真や図など具体的なイメージ図で説明してください。

スケジュール

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

実施項目ごとに実施時期を記載して説明してください。

※委員のコメント

※評価

・作成するにあたって、基本となる文字のサイズ 10.5ポイント  
・※印の箇所は実施主体は記入不要

事業実施主体

〇〇地区広葉樹利用組合

実施体制・連携グループ

〇 〇〇地区広葉樹利用組合

協力事業者： 〇〇鉄工株式会社(剥皮洗浄機の共同開発)  
 〇〇県森林技術センター(マイタケの栽培試験)

【テーマ】クヌギ資源循環利用モデル構築推進事業

背景と目的

【背景】

・豊富なクヌギ資源のきのこ原木、薪炭材利用では、収益性が悪く、高齢化と併せて生産者の急激な減少が起き、クヌギ林の利用が進まない。

【目的】

・樹皮の生薬原料化と樹幹の薪、きのこ原木としての活用

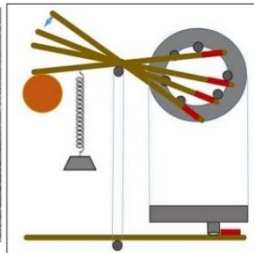
対象とする特用林産物と取組で開発する製品、技術等

- クヌギ樹皮の生薬(ボクソク)原料化
- ・クヌギの生薬原料用剥皮機械の開発
- ・生薬原料の洗浄技術の開発
- 剥皮後のクヌギ樹幹の利用
- ・剥皮薪の需要調査、試用アンケート調査
- ・剥皮後のクヌギによるマイタケ栽培試験

写真・図等



剥皮後のクヌギ



開発機器イメージ



殺菌前の状況(左:A全木、W右剥皮済)

事業内容(利用拡大に向けた具体的な実施項目)

- ①クヌギの生薬(ボクソク)原料化
  - ・打撃式及び圧迫式の皮剥機の開発、比較。
  - ・剥皮した樹皮のブラシ等による洗浄と高圧洗浄機を利用した洗浄の比較、高圧洗浄機の適正水圧の試験。
- ②剥皮薪の需要調査、試用アンケート調査
  - ・剥皮したクヌギの薪の需要について燃料問屋等への聞き取り調査
  - ・薪ストーブ利用者、窯焼きピザ店等で剥皮薪の試用を依頼し、皮付き薪との比較
- ③剥皮したクヌギを利用したマイタケ栽培
  - ・剥皮原木と全木原木の間のマイタケ菌糸まん延状況の比較試験
  - ・剥皮原木と全木原木から製造したおが粉の間のマイタケ菌糸まん延状況の比較試験

スケジュール

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

剥皮・洗浄機の開発、試用

マイタケの栽培試験

剥皮薪の調査等

報告書作成

※委員のコメント

※評価

--	--